



保管用

ミライの金属探知器

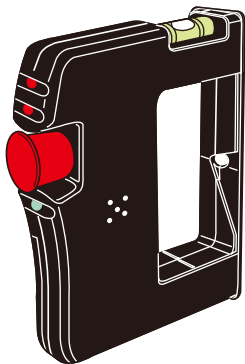
ポックスタックアッター®

BUT-1L

水平器付

取扱説明書

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書を
すべてよくお読みのうえ、正しく
ご使用下さい。
又、この取扱説明書は、お使いになる
方がいつでも見られる所に必ず保
管して下さい。



安全上のご注意……………1

各部名称・使用上のご注意……2

使用方法(準備)……………3

探知要領……………4

スライドボックスの探知…5・6

ゲージの使用方法……巻末

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用下さい。

⚠ 注意

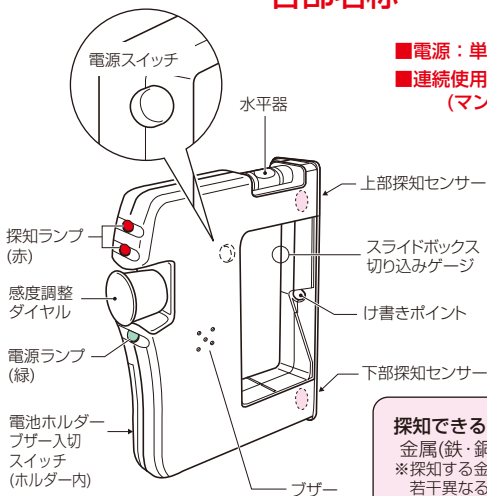
誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意です。

「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

⚠ 注意

- 電池を火中に投入しないで下さい。
※破裂したり有害物質の出る恐れがあります。
- 誤動作すると、誤開孔の原因となります。下記事項にご注意下さい。
 - 周囲温度が0℃～40℃の間でご使用下さい。
※使用温度外では正しい動作をしない場合があります。
 - 電池容量をお調べ下さい。
※電池切れのものは、誤動作、液もれによる故障の原因になります。
 - 雨のあたる場所では使用しないで下さい。
※水濡れは故障の原因になります。
 - 本体を分解したり、改造したりしないで下さい。
※誤動作、故障の原因になります。
(修理はお買い求めの販売店に依頼して下さい。)
 - 高温場所に放置しないで下さい。
※温度が50℃以上になるような場所(夏季の車内等)に放置したり、保管しないで下さい。内部構造に悪影響をあたえ、故障の原因になります。
- 落したり、衝撃を与えた場合は故障の恐れがあります。正常に作動するか確認してからご使用下さい。

各部名称



- 電源：単三乾電池2本(別売)
- 連続使用時間：24時間
(マンガン乾電池使用時)

探知できるもの

金属(鉄・銅・アルミ・鉛等)
※探知する金属の大きさにより、
若干異なる場合があります。

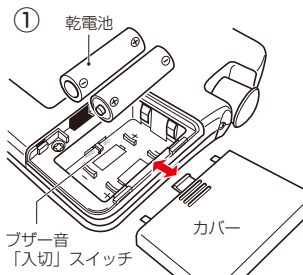
探知距離：30~50mm

- アウトレットボックス……50mm
- 当社アルミ箔付
スライドボックス……30mm

使用上のご注意

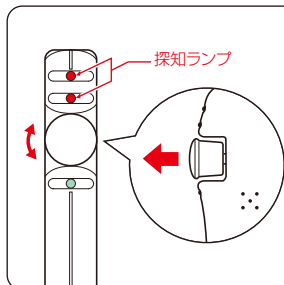
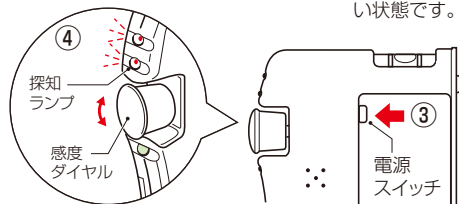
- 探知器を持つ手に指輪等の金属物ある場合は、指輪に反応し誤動作しますのでご注意ください。
- 電池をお調べ下さい。電池切れのものは液もれにより、故障の原因になります。
- 新しい電池と入れ替える時、電池は2本とも新しいものと取替え、必ず同じ種類の電池を入れて下さい。

使用方法(準備)



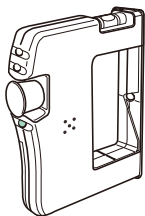
※乾電池はプラス側を押すと、簡単に取り外せます。

- ①電池ホルダーのカバーを外し、乾電池(別売：単三×2)をセットします。
※ホルダー内にブザー音の入切スイッチが付いています。出荷時はブザー音「入」に設定されています。
- ②乾電池をセットしたら、カバーを元通りはめ込みます。
- ③電源スイッチを入れます。
※緑色の電源ランプが点灯します。
- ④探知面を金属物が無い方向に向け、探知ランプが点滅に変わり上下とブザー音が消える位置迄、感度ダイヤルを回します。
※探知ランプが点滅に変わり、ブザー音が丁度消えた位置が最も感度が強い状態です。



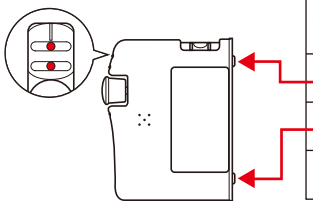
- ※上下の探知動作が大幅にズれている場合や、感度ダイヤルを最小に絞っても探知ランプ(ブザー)が点灯している場合は、次の方法でバランス調整を行って下さい。
- 感度ダイヤルを引っ張りながら左右に回し、探知ランプ(ブザー)が上下同時に動作する箇所まで止め、ダイヤルを戻します。
一度で調整できない場合は、上記作業を2、3回繰り返して下さい。

探知要領



- ①探知面を探索したい箇所に向け、上下左右に動かします。
- ②金属を探知すると探知ランプが点滅から点灯に変わり、ブザーが鳴ります。

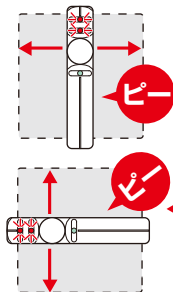
ランプ点灯位置とブザー音



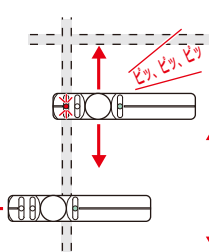
探知センサー箇所	ランプ点灯位置		ブザー音
	上	下	
上	●		ピッ、ピッ、ピッ (断続音)
下		●	ピッ、ピッ、ピッ (断続音)
上下	●	●	ピー 連続音

■探知物の形状によってランプの点灯状況とブザー音が変わります。
埋設物の形状をよく把握して判別して下さい。

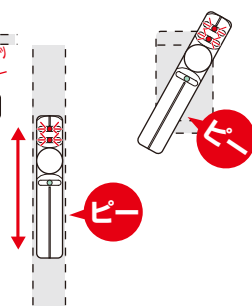
アウトレットボックス等



鉄筋・パイプ等



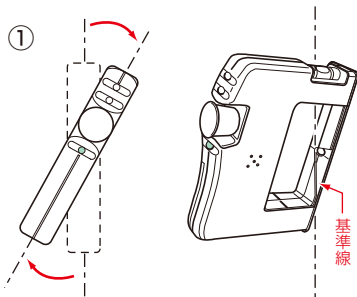
スライドボックス



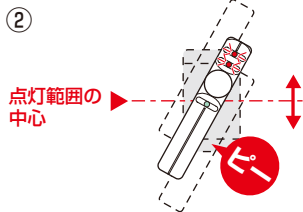
スライドボックスの探知

位置の割り出し

ミライのスライドボックスはアルミ箔付なのでボックス探知が簡単にできます。



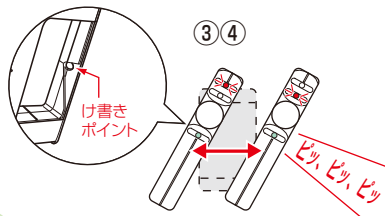
① 先ず、探知器を基準線が垂直になるように右に傾け、壁面を探索し大まかなボックス位置を把握します。



② 上下のランプが点灯した位置のほぼ中心で止めます。

③ 次に、探知器をその位置より右へ移動し、上部ランプが消えた位置で止め、け書きポイントより印を付けます。

④ 今度は左に移動し、下部ランプが消えた位置で止め、け書きポイントより印を付けます。

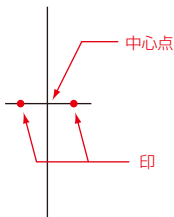


ご注意

断熱材のアルミ箔を感知する事があります。誤探知にご注意下さい。

切り込み線のけ書き

⑤



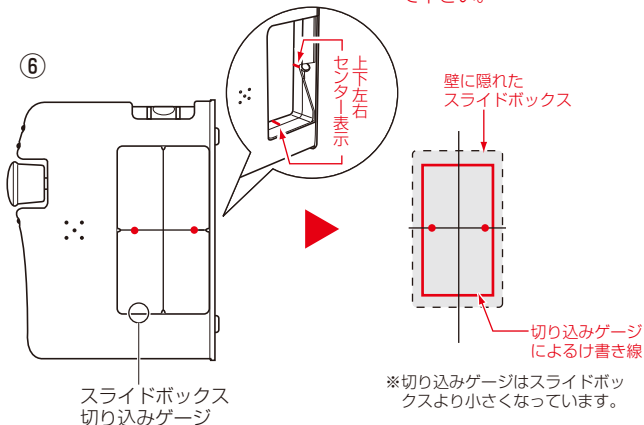
⑤左右2ヶ所に付けた印を結び、更にその線の中心から垂直に線を引き十字線をけ書きます。
(この中心点がボックスの中心です。)

⑥探知器の切り込みゲージのセンター表示に十字線を合わせ、ゲージに沿って切り込み線をけ書きます。
※水平器でレベル調整もできます。

●これでスライドボックスの正確な位置が割り出せます。

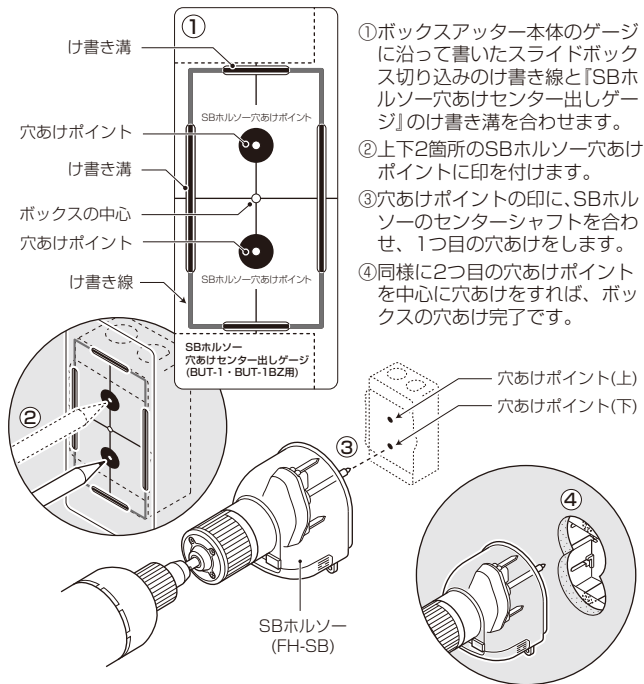
※使用後は電源スイッチを切って下さい。

⑥



※切り込みゲージはスライドボックスより小さくなっています。

添付の『SBホルソー穴あけセンター出しゲージ』を使用すれば、SBホルソーでボックス穴をあけることができます。



未来工業株式会社

住 所：大垣市外・輪之内町 〒503-0295

T E L：(0584)68-0008(代) 連絡先：営業企画課 SM8050